

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

癌関連脳梗塞のリスク因子、機序、特徴についての研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2019年4月1日から2026年3月31日に昭和大学江東豊洲病院脳血管センターに入院し、脳梗塞の治療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

近年、悪性腫瘍(がん)に対する治療が進歩し、多くの患者さんを救命し、余命を延ばすことができるようになりましたが、その一方で、悪性腫瘍をお持ちの患者さんに合併する脳血管障害(脳出血や脳梗塞)は、患者さんのQOLを大きく下げ、悪性腫瘍の治療そのものの妨げにもなりうるため、非常に問題になっています。

悪性腫瘍をお持ちの患者さんに起こる脳梗塞の機序としては、

- ・ 静脈血栓を基盤とし、卵円孔開存や肺動静脈瘻を介した奇異性塞栓症
- ・ 非細菌性血栓性心内膜炎(Nonbacterial thrombotic endocarditis: NBTE)による塞栓症
- ・ 血管内凝固による微小血栓・塞栓

等が考えられています。当院では、元々脳梗塞の患者さんに対して様々な検査を行い、原因をできるだけ明らかにし、最適な治療、再発予防に努めていますが、本研究では、そうした患者さん方の臨床データ・検査データを検討することで悪性腫瘍に伴う脳梗塞の原因・機序を正確に判断し、より最適な治療を選択できると考えました。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 生活習慣病の既往や喫煙歴
- ・ 脳MRI/脳血管MRA：脳梗塞巣の範囲・広がり、脳血管狭窄/閉塞の状態

- ・経胸壁心エコー：塞栓源となりうる心疾患
- ・頸動脈エコー：血管狭窄や動脈硬化性病変の有無・程度
- ・経食道心エコー：心臓弁膜症や疣贅の有無・重症度、心内血栓の有無、卵円孔開存や右左シャント疾患の有無・程度、大動脈弓部病変
- ・ホルター心電図：心房細動やその他の不整脈
- ・血液検査：血液凝固・線溶系マーカー、生活習慣病に関わる生化学項目、腫瘍マーカー
- ・入院前に使っていた薬剤、入院中・退院時に使った薬剤
- ・入院前、または入院中に判明した悪性腫瘍に関連する情報

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6．研究組織

研究責任者 昭和大学江東豊洲病院 栗城 綾子

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院脳神経内科 氏名：栗城 綾子（研究責任者）

住所：135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6157